

事 務 連 絡

平成30年5月22日

関 係 大 学 長 殿

岡山県教育庁教育政策課

平成31年度岡山県教育委員会職員（埋蔵文化財発掘調査員）の募集について

当教育委員会では、埋蔵文化財発掘調査員の業務に従事する職員を別添「要項」により募集いたします。

つきましては、貴校の学生で「要項」の受験資格に該当する者に、御周知くださいますようお願いいたします。

なお、要項は岡山県教育庁教育政策課のホームページからもダウンロードすることができますので、併せて御周知願います。

問い合わせ先

岡山県教育庁教育政策課人事班 担当：石崎
〒700-8570
岡山市北区内山下2-4-6
電話：086-226-7568（直通）
FAX：086-224-2135

**平成 3 1 年度岡山県教育委員会職員（埋蔵文化財発掘調査員）
採用候補者選考試験実施要項**

1 試験の目的

この試験は、平成 3 1 年度岡山県教育委員会職員（埋蔵文化財発掘調査員）採用の選考資料とするために実施します。

2 採用職種

埋蔵文化財発掘調査員

3 採用予定人員

2 名

4 職務内容

岡山県内の埋蔵文化財の発掘調査や調査報告書の作成のほか、広く文化財の保護や活用等に関する業務に従事することになります。

5 求める職員像

- (1) 公務員としての高い倫理観と使命感を持ち、自ら考え、積極的に行動できる職員
- (2) 発掘調査業務や報告書の作成に必要な知識や専門性を有するとともに、幅広く文化財に関する知識の習得に意欲があり、不断の自己研さんに努める職員
- (3) コミュニケーション能力や課題解決能力など、社会人として必要な資質を備えた職員

6 受験資格

- (1) 次のいずれにも該当する者
 - ア 昭和 6 3 年 4 月 2 日以降に生まれた者
 - イ 大学若しくは大学院で考古学を専攻した者又はこれに準ずる者
 - ウ 博物館法（昭和 2 6 年法律第 2 8 5 号）第 5 条に規定する学芸員の資格を有する者又は平成 3 1 年 3 月 3 1 日までに取得見込みの者
- (2) 上記 (1) にかかわらず、次のいずれかに該当する者は受験することができません。
 - ア 日本の国籍を有しない者
 - イ 地方公務員法（昭和 2 5 年法律第 2 6 1 号）第 1 6 条に規定する欠格条項に該当する者
 - 例えば、次の事項に該当する者です。
 - ・ 成年被後見人又は被保佐人
 - ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ・ 岡山県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない者

7 受験申込みの受付

(1) 申込書記載による方法

ア 受付期間

平成 3 0 年 6 月 5 日（火）から平成 3 0 年 6 月 1 5 日（金）までの期間中（土曜日及び日曜日を除く。）、8 時 3 0 分から 1 7 時 1 5 分まで

郵送の場合は、6 月 1 5 日（金）までの消印があるものは有効です。

郵便事故があった場合の責任は負いません。（簡易書留が望ましい。）

イ 提出書類

(ア) 受験申込書（所定の様式による。）

(イ) 受験票（所定の様式による。）

(ウ) 発掘調査歴及び業績目録（所定の様式による。）

※ (ウ) について該当がない場合も、「該当なし」と記入し提出してください。

※ 受験票の表面に宛先を明記し、必ず62円切手を貼ってください。

実施要項等は、岡山県教育庁教育政策課のホームページからダウンロードすることができます。

ウ 受付場所

岡山県教育庁教育政策課人事班

〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6

電話(086)226-7568(直通)

エ 受験票の交付

受験票は、受付締切後6月21日(木)頃発送しますが、6月27日(水)を過ぎても受験票が届かない場合は、岡山県教育庁教育政策課人事班まで連絡してください。

(2) インターネットによる申込み方法

インターネットによる受験申込み(電子申請)も受け付けています。

受付期間

平成30年6月5日(火)8時30分から平成30年6月15日(金)17時まで

※ 詳細については、岡山県教育庁教育政策課のホームページをご覧ください。

電子申請は、システム管理等のため、一時的に使用できない場合があります。

8 試験の日時及び内容

第1次試験

平成30年7月1日(日) 9:15~15:05		
一般教養試験 (択一式) 100点	考古学及び歴史学に 関する専門試験 100点	考古学に関する 調査実務 100点

※ 試験当日は、受験票、時計(アラーム機能付きの場合には、音が出ないように設定すること。携帯電話による代用はできません。)、筆記用具(HB以上の濃さの鉛筆及び2H程度の濃さの鉛筆・シャープペンシル、消しゴム)、昼食、デバイダー、三角定規(大・小)、真弧、コンパス、キャリパーなどの実測道具を持参してください。

一般教養試験(択一式)では、シャープペンシルは使用できません。

第2次試験

平成30年8月7日(火) 10:00~17:00	
適性検査	口述試験 (面接・口頭試問)

※ 第2次試験は、第1次試験合格者について行います。

9 試験会場

- ・ 第1次試験 岡山県庁分庁舎（岡山市中区古京町1-7-36）
- ・ 第2次試験 第1次試験合格通知書で指定する場所

10 選考基準等

(1) 第1次試験

ア 選考の方法

一般教養試験、専門試験及び調査実務を基に、総合的に選考する。

(2) 第2次試験

ア 主な評価の観点

口述試験

○面接・・・「態度・表現力」「積極性」「忍耐力・堅実性」
「協調性」「創造力・企画力」

○口頭試問・・・考古学等に関する専門的知識

イ 選考の方法

口述試験及び適性検査を基に、総合的に選考する。

11 合格者の発表

この試験の結果は、岡山県教育庁教育政策課のホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、受験者に試験結果の通知書を送付します。

- ・ 第1次試験合格者発表・・・7月20日（金）午前9時
- ・ 第2次試験合格者発表・・・8月31日（金）午前9時

12 試験結果の情報提供

- ・ 第1次試験の不合格者に、一般教養試験・専門試験・調査実務の得点を結果通知とともに情報提供します。
- ・ 第2次試験の受験者に、適性検査・口述試験の評価段階を結果通知とともに情報提供します。

13 受験申込書の請求先

岡山県教育庁教育政策課人事班

（〒700-8570 岡山市北区内山下2-4-6）

電話（086）226-7568（直通）

郵便で受験申込書を請求する場合は、宛先明記の返信用封筒（定形の場合は、92円切手を貼り付けたもの）を同封してください。

14 合格から採用まで

- ・ 合格者は、原則として平成31年4月1日付けで採用します。ただし、採用候補者となった者でも、学芸員資格を取得できなかった場合は採用しません。
- ・ 第2次試験の受験者で採用候補者とならなかった者のうち、若干名を補欠とし、採用候補者に欠員が生じた時には、その者を採用候補者とする場合があります。

15 給与

給料月額は、4年制大学卒（新卒）で191,900円で、このほか諸手当（扶養手当、

通勤手当，住居手当，期末手当，勤勉手当等）がそれぞれの条件で支給されます。
（平成30年4月時点の制度の場合）

なお，今後の給与改定の状況によっては，支給額が増減することがあります。

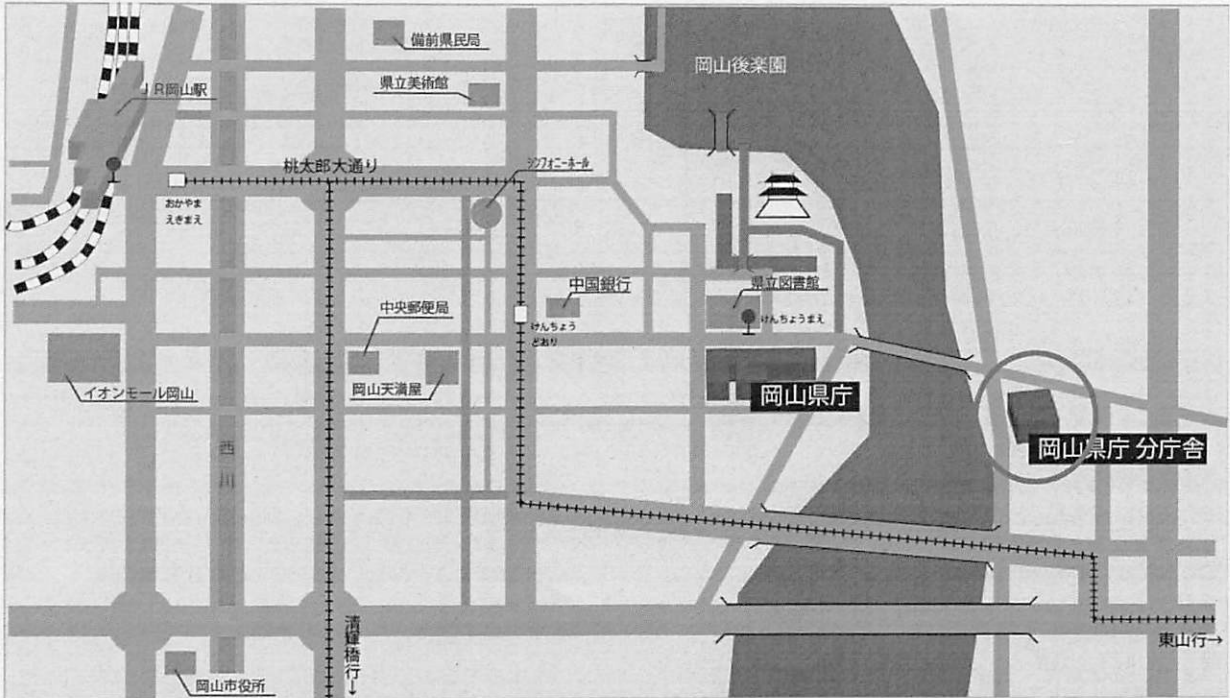
16 受験上の配慮

身体等の事情により，受験に際して特に配慮を必要とする場合は，受験申込み時に連絡してください。

17 その他

- (1) 受験申込書の記載内容が事実と相違する場合は，合格を取り消すことがあります。
- (2) 受験手続その他の詳細については，岡山県教育庁教育政策課に問い合わせてください。
- (3) 岡山県教育庁教育政策課のホームページでは，過去の受験者数・合格者数等も掲載しています。

受験会場案内



◇岡山県庁 分庁舎（旧三光荘）

岡山市中区古京町 1 - 7 - 3 6

◇分庁舎までのアクセス

(徒步)

J R岡山駅東口から約3 km, 徒歩約30分

(バス)

岡電バス：県庁・岡電高屋行きに乗車。「県庁前」停留所で下車してください。

宇野バス：四御神行き、片上行き、瀬戸駅行き、長岡・駅前行きのいずれかに乗車。

「県庁前」停留所で下車してください。

両備バス：西大寺行きに乗車。「県庁前」停留所で下車してください。

めぐりんバス：県庁医大線，益野線に乗車。「県庁前」停留所で下車してください。

(路面電車)

東山行きに乗車。「県庁通り」停車場で下車してください。

※自家用車での来場は御遠慮ください。

岡山県教育委員会職員（埋蔵文化財発掘調査員）
採用候補者選考試験受験申込書

受験番号	※				写真欄 ○写真は4×4cmで、6か月以内に撮影した脱帽、上半身のを貼ってください。 ○写真の裏面に氏名・生年月日を記入して、貼ってください。 ○受験申込の際、写真のないものは、受理しません。	
氏名	ふりがな					
	昭和・平成 年 月 日生 歳 性別（ ）					
現住所	〒 TEL（ ） - 方呼出				月 日撮影	
連絡先	〒 （現住所以外に連絡を希望する場合にのみ記入してください。） TEL（ ） - 方呼出					
学歴	現在（最終）学校名	学部・学科名	所在地 （市町村まで）	在学期間	○で囲む	
				年 月～ 年 月	卒・中退 卒見込	
学芸員資格取得（予定）年月日			平成 年 月 日			
職歴	（○で囲む） 無・有	職歴がある人は、その職務経歴を新しい順に記入してください。				
勤務先（新しいものから）			在職期間			
			年 月から現在在職中			
			年 月～ 年 月			
			年 月～ 年 月			

- ・ ※印の欄は記入しないでください。
- ・ 記入はボールペンで丁寧に書いてください。
- ・ 年齢は、平成30年4月1日現在で記入してください。

上記のとおり受験を申し込みます。

なお、私は全ての受験資格を満たしており、上記の記載事項に誤りはありません。

平成 年 月 日

氏 名
（本人自署）

歴 査 調 掘 発

氏名

[illegible]

業 績 目 録

氏名 _____

論文・報告書名	掲載誌名	発 行 者	発行年月日

備考 報告書の場合は、分担項目の題名等を明記すること。

受験票様式

(受験票の表面)

(住所)

様方

様

〒 700-8570 岡山市北区内山下2-4-6
岡山県教育庁教育政策課
TEL 086-226-7568 (直通)

【 受 験 心 得 】

- 1 試験場には必ず本票を持参すること。
- 2 午前9時15分までに着席すること。
(遅刻者には受験を認めません。)
- 3 当日、受験者の自家用車の駐車はできません。
- 4 ゴミは全て持ち帰ること。

※申込書記載による受験申込み

受験票の、表面・裏面ともに必要事項を記載の上、点線に従って切り取り、通常はがき又は62円切手を貼ったはがきに貼付し、受験申込書とともに提出すること。

※下記の貼付例を参照すること。

※電子申請による受験申込み

受験票の裏面に必要事項を記載の上、点線に従って切り取り、試験当日に持参すること。

また、写真も忘れずに持参すること。(写真のない場合は受験できません。)

平成31年度岡山県教育委員会職員(埋蔵文化財発掘調査員)採用候補者選考試験第1次試験受験票

受験番号			
(ふりがな)			性別
氏 名			
昭和・平成	年	月	日生(歳)

- 試験日時：平成30年7月1日(日)
9:15～15:05
- 試験場：岡山県庁分庁舎(旧三光荘)
(岡山市中区古京町1-7-36)
TEL(086)226-7568(試験当日連絡先)

○持参品
受験票、時計(携帯電話は代用不可)、筆記用具、
昼食、デバイダー、三角定規(大・小)、真弧、コンパス、
キャリパーなどの実測道具

※ 一般教養試験(択一)では、シャープペンシルは使用できません。

【 試験日程 】

9:15～9:25 受験注意
9:25～11:10 一般教養試験(択一)
11:25～13:00 専門試験
14:00～15:05 調査実務

(受験票の裏面)

(貼付例)

切手

□□□□□□

(受験票の表面)

はがきの表面(切手の面)に貼り付ける。

(受験票の裏面)

はがきの裏面に貼り付ける。

2018 年 5 月

各大学ご担当者殿

武庫川女子大学日本語日本文学科
武庫川女子大学短期大学部日本語文化学科
学科長 寺島 修一

専任教員の公募(日本中世文学)

陽春の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さてこの度、武庫川女子大学日本語日本文学科では、下記のような公募を行なうことになりましたのでお知らせいたします。希望される方がいらっしゃいましたら、奮ってご応募下さい。また、適任者がおられましたら、ご周知のほどお願い申し上げます。

記

【公募概要】

公募人員:1 名

公募所属:武庫川女子大学文学部 日本語日本文学科・武庫川女子大学短期大学部 日本語文化学科

研究分野:人文学、文学(日本中世文学)

職種:教授または准教授(専任または嘱託)

勤務形態:専任(任期なし)常勤(定年は 66 歳)ただし、嘱託講師は任期あり

勤務地住所:〒663-8558 兵庫県西宮市池開町 6-46

待遇:武庫川学院就業規則及び給与規程等諸規定による。

職務内容

- ① 短大、大学、大学院の専門科目
- ② 日本古典(中世)文学に関連する諸科目
- ③ 日本(伝統)文化に関する諸科目
- ④ クラス担任制に基づく初年次演習、共通教育科目等
- ⑤ 演習(ゼミ)、論文指導など (①～⑤週 7 コマ(14 時間)程度)

その他の校務

- ① キャリア教育に関する諸活動
- ② 教育・学科運営に関係する業務全般(担任クラスの学生指導を含む)
- ③ 海外(韓国・中国・米国等)を含む研修等の学生引率
- ④ 各種校務分掌(入試・キャリア対策・学生部・教務部)及びその関連業務など

応募資格

- ① 本学の「立学」の精神並びに教育方針、及び学科の教育目標に賛同する者
- ② 博士の学位を有する者、またはこれに準ずる業績を有する者
- ③ 教育・学科運営に関係する業務全般を確実に遂行できる者
- ④ 大学または、同等の教育機関における教育歴を有する者

- ⑤ 本学の教職員と協同して、短大生・学部生・大学院生の教育・研究に対し、意欲的に取り組み、指導できる者

募集期間:2018年5月25日～6月20日

着任時期:2019年4月1日から

【選考内容】

必要書類

- ① 履歴書(本学指定様式、写真貼付、携帯電話番号とe-mailアドレスを明記)1部(外国語能力試験の情報がある場合は記載すること)
 - ② 教育研究業績書(本学指定様式、査読の有無を明記)1部
 - ③ 「教育研究活動について」(本学指定様式)1部
 - ④ 主要論文5点の抜き刷りまたはコピー各1部(著書及び博士論文等の送付はご遠慮ください。)
 - ⑤ 最終学歴および学位を証する書類(コピー可)
 - ⑥ 第一次審査結果通知用の封筒(宛先記載、切手貼付)一枚
- ※本学指定様式は、学院HPトップページ最下段「採用情報」をクリックし、該当ページから応募に必要な提出書類様式をダウンロードしてください。<http://www.mukogawa-u.ac.jp/>

送付先

〒663-8558 西宮市池開町 6-46

武庫川女子大学日本語日本文学科学科長 寺島 修一宛

※封書に「日本語日本文学科教員応募書類」と朱書きし、簡易書留、レターパック等で郵送のこと。

選考方法

- ① 第1次審査 本学科にて書類審査をします。
- ② 第2次審査 書類審査合格者に対し、模擬授業を含めた面接審査を実施します(審査に伴う旅費等の経費は自己負担です)。
- ③ 第1次審査結果については郵便にて通知します。

【その他】

連絡先

武庫川女子大学 文学部事務室

メールアドレス:bungz@mukogawa-u.ac.jp

FAX:0798-45-3551

備考

- ① 応募書類は一切返却いたしません。提供いただいた個人情報は人事選考以外に使用いたしません。選考業務終了後、直ちに廃棄します。
- ② 選考結果についての問い合わせはご遠慮ください。

付記

本学では、研究・教育等全ての業務において男女共同参画を推進しています。審査にあたっては、男女共同参画社会基本法に則り、適正に行います。

以上

2018 年 5 月 16 日

関係各位

同志社大学グローバル地域文化学部
学部長 清水 穰

教員の公募について（依頼）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび当学部では、下記の要領で専任教員を募集することになりました。つきましては、貴関係者にご周知いただき、適任者の応募についてご配慮をいただきますよう、お願い申し上げます。

記

1. 任用職名：助教，または准教授
2. 担当科目：アジア・オセアニアの地域文化・社会に関する専門科目，および全学共通教養教育科目（コリア語）等
3. 採用人員：1 名（アジア・太平洋コース）
4. 採用予定日：2019 年 4 月 1 日
5. 応募資格：
 - （1）社会科学分野においてアジアまたはオセアニア地域を研究対象とする者。
 - （2）博士の学位を有する者，またはそれに準ずる業績を有する者。
 - （3）国籍は問わない。ただし，本学での職務遂行上必要な日本語運用能力を有すること。
 - （4）コリア語（朝鮮語）圏に留学・滞在経験があることが望ましい。
 - （5）教育・研究のほか，各種校務に積極的に関わる意志のある者。
 - （6）採用後，近畿圏に居住できる者。
6. 提出書類：
 - （1）履歴書および研究業績書各 1 通。書式は同志社大学のホームページを参照のこと。（ダウンロード可 <http://www.doshisha.ac.jp/doshisha/recruit.html>）
 - （2）主たる業績 3 点（抜き刷り，コピー可）。各 800 字程度の日本語要旨を添付すること。
 - （3）応募理由書（これまでの研究・教育実績および今後の研究・教育計画を含めて日本語でまとめたもの。3000 字程度）
 - （4）「アジア・オセアニアの地域と社会」（2 年生程度対象）の 15 回分講義を想定したシラバス案。講義の内容は自らの専門と関連づけること。また書式は同志社大学のシラバスを参照のこと。（<https://syllabus.doshisha.ac.jp/>）
 - （5）学位記の写し，または学位証明書。
7. 応募締切日：2018 年 7 月 2 日（月）必着

8. 書類提出先：〒602-0898 京都市上京区烏丸通上立売上る

同志社大学 グローバル地域文化学部

学部長 清水 穰

注) 封筒の表に朱書きにて「教員（アジア・太平洋コース）応募書類在中」と記入し、必ず書留便で送付すること（宅配便可）。

9. 選考方法

(1) 審査手続き：第一次審査：上記提出書類による業績審査を行う。

第二次審査：第一次審査通過者には8月初めにすべての業績の原本の提出を求め、新たな業績審査を行う。

第三次審査：第二次審査通過者を対象に、9月上旬に面接審査を行う。面接審査では、模擬授業（コリア語科目）の審査も行う。

(2) 面接審査において、学位記（原本）の提示を求める。

(3) 面接に際し、本学部所定の交通費を支給する。

(4) 選考結果については、選考が終了し次第、直接本人に通知する。

(5) 上記6の選考書類は原則として返却しない。返却を希望する際は、送付先を明記した着払い伝票を同封のこと。

(6) 夏期休暇中に連絡先が変わる場合には、変更期間、変更先の住所、電話番号、Eメールアドレス等を記載し、必ず応募書類に同封すること。

同志社大学グローバル地域文化学部

電話：075-251-2610 Fax：075-251-2781

Eメール：ji-grjm@mail.doshisha.ac.jp

グローバル地域文化学部ホームページ：http://gr.doshisha.ac.jp/

同志社大学ホームページ：http://www.doshisha.ac.jp/

付記

ご提出いただいた書類は、厳重に保管・管理し、審査終了後は責任をもって破棄いたします。また、提出いただいた書類に含まれる個人情報は、個人情報保護法に基づき、選考以外の目的には使用いたしません。

以上

2018 年 5 月 16 日

関係各位

同志社大学グローバル地域文化学部
学部長 清水 穰

教員（英語専任）の公募について（依頼）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび当学部では、下記の要領で専任教員を募集することになりました。つきましては、貴関係者にご周知いただき、適任者の応募についてご配慮をいただきますよう、お願い申し上げます。

記

1. 任用職名：助教、または准教授
2. 担当科目：全学共通教養教育科目（英語）、および学部科目
本学部を含む全学の英語教育のカリキュラム策定・運営に携わることと、本学部の科目（例えば初年次導入科目や専門講義科目など）を担当することが求められる。
3. 採用人員：1 名（アメリカコース）
4. 採用予定日：2019 年 4 月 1 日
5. 応募資格：
 - （1）英語教育に情熱があり、かつ大学における英語教育の経験がある者。
 - （2）北米の文化、社会、政治、経済などに関する科目を担当できることが望ましい。
 - （3）博士の学位を有する者。
 - （4）国籍は問わない。ただし、本学での職務遂行上必要な日本語運用能力を有すること。
 - （5）教育・研究のほか、各種校務に積極的に関わる意志のある者。
 - （6）採用後、近畿圏に居住できる者。
6. 提出書類：
 - （1）履歴書および研究業績書、各 1 通。書式は同志社大学ホームページを参照のこと。
（ダウンロード可 <http://www.doshisha.ac.jp/doshisha/recruit.html>）
 - （2）主たる業績 3 点（抜き刷り、コピー可）。業績のうち 1 点は英語で書かれたものとする。各々 4 部ずつ（ただし著書の場合は現物 1 部）提出のこと。各業績について日本語要約 4 部を添付すること（各 800 字以内・書式自由）。
 - （3）学位記の写し、または学位証明書。
 - （4）英語教育に関する提言：「グローバルな視点からみた今後の大学における英語教育のあり方についての提言」（2,000 字程度・書式自由）。4 部提出。
7. 応募締切日：2018 年 7 月 2 日（月）必着

8. 書類提出先：〒602-0898 京都市上京区烏丸通上立売上る

同志社大学 グローバル地域文化学部

学部長 清水 穰

注) 封筒の表に「教員（英語専任）応募書類在中」と朱書き、
必ず書留便で送付すること（宅配便可）。

9. その他

- (1) 選考の過程で応募業績の原本及びその他の業績の原本の提出を求めることがある。(8月上旬)
- (2) 必要な時点で学位記（原本）の提示を求めることがある。
- (3) 必要に応じて面接を行う。また英語の模擬授業の実施を求めることがある。(9月上旬)
- (4) 面接に際し、本学部所定の交通費を支給する。
- (5) 選考結果については、選考終了次第、直接本人に通知する。
- (6) 上記 6 の提出書類は、原則として返却しない。返却を希望する際は、送付先を明記した着払い伝票を同封のこと。
- (7) 夏期休暇中に連絡先が変わる場合には、変更期間、変更先の住所、電話番号、Eメールアドレスなどを記載したものを、必ず応募書類に同封すること。

同志社大学グローバル地域文化学部

電話：075-251-2610 Fax：075-251-2781

Eメール：ji-grjm@mail.doshisha.ac.jp

グローバル地域文化学部ホームページ：http://gr.doshisha.ac.jp/

同志社大学ホームページ：http://www.doshisha.ac.jp/

付記

ご提出いただいた書類は厳重に保管・管理し、審査終了後は責任を持って破棄いたします。また、提出いただいた書類に含まれる個人情報、個人情報保護法に基づき、選考以外の目的には使用いたしません。

以上

2018 年 5 月 17 日

関係各位

慶應義塾大学外国語教育研究センター

所長 七 字 眞 明

(公印省略)

常勤教員（有期）の公募について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、慶應義塾大学外国語教育研究センターでは、下記のとおり常勤教員（有期）を公募することになりました。つきましては、貴学（機関）関係者にご周知いただきますとともに、適任者の応募ならびに推薦についてお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 所 属 外国語教育研究センター
2. 採用時の職位 助教（有期）
3. 募集人員 1 名
4. 任用期間 2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日 （最長 3 年間）
※単年度契約・双方合意の上毎年更新
5. 給与および待遇 慶應義塾の規程による
6. 職務内容
 - (1) センターの教育・研究・事業推進並びに一貫教育連携の活動に関係する業務
 - (2) センター設置の外国語科目の担当
 - (3) センターの研究活動への参加およびそのコーディネーションに関する業務
7. 応募資格・要件 (1), (2), (3), (4), (5)の全ての条件を満たしている者
 - (1) 博士の学位、あるいはそれと同等の研究・教育業績を有する者
 - (2) 業務に支障のない日本語運用能力を有する者
 - (3) 外国語教育学もしくはそれに関連する分野を専攻し、外国語（日本語を除く）を教える能力を有する者
 - (4) センターの協同的な研究プロジェクトのコーディネーション業務が遂行できる者
 - (5) 欧州評議会の『欧州言語共通参照枠』（CEFR）にある「共通参照レベル」に規定するところに従い、授業を行う言語において C1 以上（授業を行う言語が母語の場合は不要）の運用能力を証明できる者。また、その他一つ以上の外国語において B1 以上の運用能力を証明できることが望ましい。
8. 提出書類
 - (1) 履歴書（日中の連絡先を明記し写真貼付のこと）
 - (2) 業績一覧表（著書、発表論文、口頭発表、担当講義等）
 - (3) これまでの教育研究の紹介、今後の展望と本塾への貢献についてまとめたもの（3000 字程度）

(4) 学位証明書または最終学歴の修了証明書

(5) 上記 7. (5) に規定する言語運用能力を証明する書類

例：フランス語の DELF/DALF、ドイツ語の Goethe-Institut による試験の証明書の写しなど。また直接 CEFR の「共通参照レベル」に基づくものでなくとも、換算ができるものであれば可とする。

公的試験の証明書が提出できることが望ましいが、当該言語の教授歴や、当該言語が使用されている地域での滞在歴や研究歴・学習歴などを説明した書類（書式自由、A4 用紙で 1 枚以内）を証明として提出することも妨げない。なお、CEFR の「共通参照レベル」を意識した説明がなされることが望ましい。

(6) 照会可能な 2 名の方の氏名と連絡先（所属・職名・電話番号とメールアドレス）

※ 封筒に「教員応募書類」と朱書きし、簡易書留等でお送り下さい。

※ 応募書類は、募集業務以外の目的では使用せず、使用後は適正に処理いたしますが、返却をご希望の方はその旨明記し、書類が入る大きさの封筒と送付先記入済みの宅配便伝票（着払いのみ）を同封して下さい。普通郵便その他の返却はいたしません。

- | | |
|------------|--|
| 9. 応募期限 | 2018 年 7 月 31 日（火）必着 |
| 10. 選考 | 書類審査を行い、合格者に対して面接（模擬授業を含む）を行います。
なお、面接の際の交通費は応募者の負担となります。 |
| 11. 書類送付先 | 〒223-8521 神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1
慶應義塾大学外国語教育研究センター事務室 |
| 12. 問い合わせ先 | E-Mail flang-koubo@adst.keio.ac.jp |

以上

関係大学長
関係大学学部長（研究科長）殿
関係機関長

福岡大学人文学部長
山 縣 浩
(公印省略)

教員（専任）の公募について（依頼）

拝啓 時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび本学では下記の要領により教員の公募を行なうこととなりました。つきましては、貴学関係者に周知方ご高配たまわりますようお願い申し上げます。

記

1. 所属 人文学部フランス語学科
2. 採用職名及び人員 教授、准教授、または講師 1名
3. 専門分野 フランス語圏を中心にしたヨーロッパ文化研究
4. 担当科目 フランス語学科専門教育科目、全学の共通教育科目（フランス語）、及び大学院科目
5. 採用予定日 平成31年4月1日
6. 雇用契約 給与及び諸手当は、本学学内規定による。なお、本学の定年は65歳。
7. 応募資格 ①博士の学位を有する者、又はそれと同等以上の研究業績を有する者
②学生教育、学内諸業務の遂行に十分な能力を有する者
③大学院の授業を担当できることが望ましい。
8. 提出書類等 ①履歴書（写真貼付、メールアドレス明記）
②研究業績書（全業績について記載したもの）
③教育業績書
④職務実績書
※上記①～④については、本学部ホームページ（<http://www.hum.fukuoka-u.ac.jp/index.php?hum/recruit.html>）より本学書式をダウンロードし、記入の上、提出すること
⑤主要業績3点（コピー可）
※書類返送を希望する場合は、料金後払いで宛先を明記したゆうパック等を同封しておくこと。
9. 応募締切日 平成30年7月31日（火）必着
10. 選考方法 本学の人事規定に基づく書類選考（一次選考）。その後書類選考合格者に対して通知の上、二次選考（面接）を行なう。模擬講義を課すこともある。
11. 応募書類の提出先 〒814-0180 福岡市城南区七隈8丁目19-1
福岡大学人文学部長 山 縣 浩 宛
※封筒の表に「フランス語学科教員応募書類」と朱書きの上、書留で郵送のこと。なお、封筒の裏には住所・氏名を明記する。
12. 問い合わせ先 福岡大学人文学部フランス語学科主任 藤本恭比古
(fujimoto[at-mark]cis.fukuoka-u.ac.jp)
13. 備考 提出書類に含まれる個人情報は、本選考以外の目的には使用しません。

以上

平成30年 5 月23日

関係機関の長 殿

富山県立大学

工学部長 森 孝男

【公印省略】

教員の公募について（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より、富山県立大学の運営にご支援、ご協力をいただき、ありがとうございます。

本学は、日本海側初の工学系公立大学として平成2年に開学して以来、地域に貢献する、より魅力ある大学をめざして、たえず教育研究の充実と高度化に努めております。

このたび本学工学部では、別添のとおり、教養教育、機械システム工学科、知能ロボット工学科（H30.4知能デザイン工学科から名称変更予定）、電子・情報工学科（H29.4情報システム工学科から名称変更）、環境・社会基盤工学科（H29.4環境工学科から名称変更）及び生物工学科の専任教員の公募を行います。

つきましては、貴学部、貴研究科ならびに貴機関関係の各位にご周知いただき、適任者をご推薦賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

教員公募のお知らせ

富山県立大学（工学部）では、次のとおり、教員の公募を実施しています。

多くの皆様のご応募をお待ちしております。

富山県立大学は、日本海側初の工学系公立大学として平成2年に開学して以来、地域に貢献し、より魅力ある大学を目指して、たえず教育研究の充実と高度化に努め、社会の発展に役立つ技術者を輩出してきました。

平成27年4月に地方独立行政法人となったことを契機として、今まで以上に、学生を大きく伸ばす教育力の高い大学、未来を志向した高度な研究を推進する大学、広く開かれ地域に貢献する大学を目指してまいります。

公募一覧

	分 野	学部	職 名	募集人員	採用予定日	公募締切日
1	比較文化学関連分野	工学部	准教授 又は講師	1	平成31年 4月1日	平成30年 8月17日
2	健康科学関連分野	工学部	准教授 又は講師	1		
3	英語教育関連分野	工学部	講師	1		
4	材料力学分野	工学部	助教	1		
5	設計工学分野	工学部	講師 又は准教授	1		
6	知能ロボット等に関する工学 分野	工学部	助教、講師 又は准教授	2		
7	センサデバイス工学分野	工学部	准教授、講師 又は助教	1		
8	フォトニクス工学分野	工学部	講師又は助教	1		
9	制御工学分野	工学部	講師又は助教	1		
10	IoT (Internet of Things) 基 盤工学分野	工学部	講師又は助教	1		
11	IoT (Internet of Things) 応 用工学分野	工学部	講師又は助教	1		
12	環境工学分野 (環境リスク工学)	工学部	講師 又は准教授	1		
13	環境工学分野 (環境水質工学)	工学部	講師 又は准教授	1		
14	生化学、食品機能工学、応用 微生物学分野	工学部	助教	1		

※ 公募の詳細は、別紙1～別紙14をご覧ください。

※ 履歴書の記載に当たっては、別紙15をご参照ください。

工学部（平成 31 年 4 月 1 日採用）

1 教養教育（比較文化学関連分野）

1 職 名 准教授又は講師

2 募集人員 1 名

3 専門分野 比較文化学関連分野

多文化、国際文化、歴史文化、表象文化等に関わる研究分野が望ましい。

4 所属講座 工学部教養教育（平成31年4月からは看護学部にも関わる組織となる予定）

5 応募資格

次の（1）から（5）の要件をすべて満たすこと。

（1）修士又は博士の学位を有すること。

（2）本学工学部・看護学部学生に対して、比較文化学分野において人間の理解を深めることをめざした教育に熱意を持ち、下記科目を担当する際、真摯に学生と向き合って教育を行えること。また教育の改善と運営を継続的に行えること。

担当科目：

工学部：

比較文化学Ⅰ・Ⅱ、教養ゼミⅠ・Ⅱ（1年次生対象）、トピックゼミⅠ・Ⅱ（2年次生対象）、人間と文化（オムニバス）。

看護学部：

比較文化学Ⅰ・Ⅱ。

（3）教養ゼミ（授業の他に学生への指導・支援を含む）を運営できること。

（4）大学運営及び地域貢献に対して、十分な理解を持って積極的に取り組む意欲を有すること。

（5）専門分野の研究を活発に展開できること。

6 勤務形態 任期なし（満65歳の定年に達した日の属する学年の末日まで）

7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学（富山県射水市黒河5180）

8 採用予定日 平成31年4月1日

9 応募書類（用紙はすべてA4、縦置き、横書き、片面印刷）

（1）履歴書（本学の指定様式。写真を添付し、連絡先にEメールアドレスも記載。） 1部

（注）本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。（本学のホームページ <http://www.pu-toyama.ac.jp/>）

（2）最終学位取得証明書（コピー可） 1部

（3）業績リスト（次の項目ごとに記載してください。様式自由・A4縦サイズ） 1部

① 学位論文

② 学術論文（公刊されたもののみ対象とし、査読の有無を明記すること。）

③ 国際会議プロシーディングス（査読有）

④ 著書

⑤ 受賞歴（履歴書に記載してある場合を除く）

⑥ 翻訳論文

⑦ 国内外学会口頭発表・研究発表

⑧ 解説、報告等

⑨ 紀要

⑩ 国内外学会活動（所属学会、学会委員等）

⑪ 学外活動（産学連携、地域貢献等）

⑫ 外部資金の獲得状況（科研費等において、分担者の場合は代表者名を明記）

⑬ その他特記事項

（4）公刊された代表的論文3編の別刷り（コピー可） 各1部

（5）これまでの研究の概要と着任後の研究についての抱負（日本語2000字以内） 1部

（6）これまで取り組んできた教育の内容と着任後の教育についての抱負
（日本語2000字以内） 1部

（7）応募者に係る推薦書（富山県立大学工学部長宛。推薦者の氏名及び連絡先を含む。）
1部

（8）第1次選考結果通知用封筒（応募者の郵便番号・住所・氏名記載、切手不要） 1部

10 応募期限 平成30年8月17日（金）必着

11 書類提出先

〒939-0398 富山県射水市黒河5180

富山県立大学工学部教養教育 主任教授 石森勇次 宛

（注）応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中（工学部教養教育・比較文化学）」と朱書きしてください。

12 選考方法

（1）第1次選考

提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。

（2）第2次選考

面接（模擬講義を含む）により行います（第1次選考合格者に詳細を通知します）。

（注）面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。

13 問い合わせ先

〒939-0398 富山県射水市黒河5180

富山県立大学工学部教養教育 主任教授 石森勇次

電 話 0766-56-7500（内線327）

FAX 0766-56-6117（教養教育学科資料室）

E-mail ishimori@pu-toyama.ac.jp

14 その他

（1）男女共同参画社会基本法に則って教員の選考を行います。

（2）適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。

（3）応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。

（4）応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。

（5）本学は、平成31年4月に、看護学部を開設する予定です。

工学部（平成31年4月1日採用）

2 教養教育（健康科学関連分野）

- 1 職 名 准教授又は講師
- 2 任用形態 特別任用教員（任期5年）
- 3 募集人員 1名
- 4 専門分野 健康科学・体力医学・疫学等の健康科学関連分野
- 5 所属講座 工学部教養教育（平成31年4月からは看護学部にも関わる組織となる予定）
- 6 応募資格

次の（1）から（6）の要件をすべて満たすこと。

- （1）修士の学位を有することが望ましい。
- （2）高等学校の教員免許（保健体育）を有することが望ましい。
- （3）大学等の高等教育機関や高等学校、専門学校等における健康科学関連科目の教育経験、またはスポーツ・運動処方やエアロビクス等の指導者としての実務経験を有すること。
- （4）本学工学部・看護学部学生の健康教育に熱意を持ち、下記科目を担当する際、真摯に学生と向き合って教育を行えること。また教育の改善と運営を継続的に行えること。

担当科目：

工学部：

健康科学Ⅰ・Ⅱ、健康科学演習、教養ゼミⅠ・Ⅱ（1年次生対象）、
トピックゼミⅠ・Ⅱ（2年次生対象）。

看護学部：

体力科学、体力科学演習、健康科学Ⅰ・Ⅱ。

- （5）教養ゼミ（授業の他に学生への指導・支援を含む）を運営できること。
- （6）大学運営等に関する業務（研究業務は含まない）に対して、十分な理解を持って積極的に取り組む意欲を有すること。

7 勤務形態

任期5年（再任なし）

（任期終了後の本学教員の公募がある場合は、応募は可能です。）

給料および諸手当

月額：准教授 315,300円、講師 293,400円

賞与、退職手当を支給する。

勤務時間等の就業形態は、他の常勤教員と同じで、公立大学法人富山県立大学教職員就業規則に定めるとおり。

その他、上記に定めのない事項については、公立大学法人富山県立大学特別任用教員規程等による。

8 勤務場所 公立大学法人富山県立大学（富山県射水市黒河5180）

9 採用予定日 平成31年4月1日

10 応募書類（用紙はすべてA4、縦置き、横書き、片面印刷）

- （1）履歴書（本学の指定様式。写真を添付し、連絡先にEメールアドレスも記載。また、教員免許やスポーツ指導者資格等がある場合は、免許・資格欄に記載） 1部

（注）本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。

(本学のホームページ <http://www.pu-toyama.ac.jp/>)

- (2) 最終学位取得証明書(コピー可) 1部
- (3) 教育業績リスト(次の項目ごとに記載してください。様式自由・A4縦サイズ) 1部
 - ① 担当科目(教育機関名、科目名、学年、内容、期間を明記)
 - ② 講座・研修等の講師等(対象、内容、期間を明記)
 - ③ その他教育に関する特記事項(教育実践報告書、教科書等や教育団体の活動等)
- (4) 教育以外の業績リスト(次の項目ごとに記載してください。様式自由・A4縦サイズ) 1部
 - ① スポーツ・運動処方等の指導実務経験(対象、内容、期間を明記)
 - ② 学術研究(卒業研究、修士論文、研究報告書、学術著書等)
 - ③ その他教育以外に関する特記事項(各種競技大会における競技者又は指導者としての成績、競技団体・学術団体の活動等)
- (5) 教育の抱負等(①、②どちらもA4用紙で1ページ程度)
 - ① これまで取り組んできた健康教育・指導の内容 1部
 - ② 着任後の健康教育についての抱負 1部
- (6) 応募者に係る推薦書(富山県立大学工学部長宛。推薦者の氏名及び連絡先を含む。) 1部
- (7) 第1次選考結果通知用封筒(応募者の郵便番号・住所・氏名記載、切手不要) 1部
- 11 応募期限 平成30年8月17日(金) 必着
- 12 書類提出先
〒939-0398 富山県射水市黒河5180
富山県立大学工学部教養教育 主任教授 石森勇次 宛
(注) 応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中(工学部教養教育・健康科学)」と朱書きしてください。
- 13 選考方法
 - (1) 第1次選考
提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。
 - (2) 第2次選考
面接(模擬講義を含む)により行います(第1次選考合格者に詳細を通知します)。
(注) 面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。
- 14 問い合わせ先
〒939-0398 富山県射水市黒河5180
富山県立大学工学部教養教育 主任教授 石森勇次
電 話 0766-56-7500(内線327)
FAX 0766-56-6117(教養教育学科資料室)
E-mail ishimori@pu-toyama.ac.jp
- 15 その他
 - (1) 男女共同参画社会基本法に則って教員の選考を行います。
 - (2) 適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。
 - (3) 応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。
 - (4) 応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。
 - (5) 本学は、平成31年4月に、看護学部を開設する予定です。

工学部（平成 31 年 4 月 1 日採用）

3 教養教育（英語教育関連分野）

- 1 職 名 講師
- 2 任用形態 特別任用教員（任期 3 年）
- 3 募集人員 1 名
- 4 所属講座 工学部教養教育（平成31年 4 月からは看護学部にも関わる組織となる予定）
- 5 応募資格

次の（1）から（7）の要件をすべて満たすこと。

- （1）英語を母語とするか、それに準じた英語運用能力を持つ者。
- （2）修士の学位を有することが望ましい。
- （3）大学等の高等教育機関又は高等学校、専門学校等における英語関連科目の教育経験を有すること（日本の教育機関であることが望ましい。）。)
- （4）本学学生の英語教育に熱意を持ち、真摯に学生と向き合って教育を行えること。

担当科目：

工学部：英語基礎、総合英語、英語特別演習、教養ゼミⅠ・Ⅱ（1 年次生対象）

看護学部：英語

（週 9 ～ 12 コマ：1 コマ 90 分、年度によってコマ数が異なる場合あり）

- （5）教養ゼミ（授業の他に学生への指導・支援を含む）を運営できること。
- （6）英語のカリキュラム運営に関する業務、学生の英語能力向上を支援する業務、国際交流に寄与する業務、入学試験関連業務及び所属長が必要と認めた業務を担当できること。（研究業務は含まない。）
- （7）上記（4）、（5）、（6）等の校務遂行に十分な日本語運用能力を有すること。

6 勤務形態

任期 3 年（再任なし）

（任期終了後の本学特別任用教員の公募がある場合は、応募は可能です。）

給料および諸手当

月額：講師 293,400 円

賞与、退職手当を支給する。

勤務時間等の就業形態は、他の常勤教員と同じで、公立大学法人富山県立大学教職員就業規則に定めるとおり。

その他、上記に定めのない事項については、公立大学法人富山県立大学特別任用教員規程等による。

7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学（富山県射水市黒河5180）

8 採用予定日 平成31年 4 月 1 日

9 応募書類（用紙はすべてA4、縦置き、横書き、片面印刷）

- （1）履歴書（本学の指定様式。写真を添付し、連絡先に E メールアドレスも記載。） 1 部
（注）本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。

（本学のホームページ <http://www.pu-toyama.ac.jp/>）

- （2）最終学位取得証明書（コピー可） 1 部

- (3) 教育業績リスト（次の項目ごとに記載してください。様式自由・A4縦サイズ） 1部
- ① 担当科目（教育機関名、科目名、学年、内容、期間を明記）
 - ② 講座・研修等の講師等（対象、内容、期間を明記）
 - ③ 作成した教科書・教材等の概要
 - ④ その他教育に関する特記事項（教育団体の活動等）
- (4) 教育以外の業績リスト（様式自由・A4縦サイズ） 1部
- ① 通訳等の実務経験
 - ② 学術研究等（卒業研究、修士論文、研究報告書、学術著書等）
 - ③ その他教育以外に関する特記事項（学術団体の活動等）
- (5) 教育の抱負等（①、②どちらもA4用紙で1ページ程度）
- ① これまで取り組んできた英語教育の内容 1部
 - ② 着任後の英語教育についての抱負 1部
- (6) 応募者に係る推薦書（富山県立大学工学部長宛。推薦者の氏名及び連絡先を含む。）
（推薦者は日本人が望ましい。） 1部
- (7) 第1次選考結果通知用封筒（応募者の郵便番号・住所・氏名記載、切手不要） 1部
- 10 応募期限 平成30年8月17日（金）必着
- 11 書類提出先
〒939-0398 富山県射水市黒河5180
富山県立大学工学部教養教育 主任教授 石森勇次 宛
（注）応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中（工学部教養教育・英語）」と朱書きしてください。
- 12 選考方法
- (1) 第1次選考
提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。
- (2) 第2次選考
面接（模擬講義を含む）を日本語及び英語で行います（第1次選考合格者に詳細を通知します）。
（注）面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。
- 13 問い合わせ先
〒939-0398 富山県射水市黒河5180
富山県立大学工学部教養教育 主任教授 石森勇次
電 話 0766-56-7500（内線327）
FAX 0766-56-6117（教養教育学科資料室）
E-mail ishimori@pu-toyama.ac.jp
- 14 その他
- (1) 男女共同参画社会基本法に則って教員の選考を行います。
 - (2) 適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。
 - (3) 応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。
 - (4) 応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。
 - (5) 本学は、平成31年4月に、看護学部を開設する予定です。

工学部（平成 31 年 4 月 1 日採用）

4 機械システム工学科（材料力学分野）

- 1 職 名 助教
- 2 募集人員 1 名
- 3 専門分野 材料力学分野
- 4 所属講座 工学部 機械システム工学科 固体力学講座
- 5 応募資格

次の（１）から（５）の要件をすべて満たすこと。

- （１）博士の学位を有すること（採用予定日までに博士の学位取得が確実な場合を含む）。
- （２）工学部において主に材料力学分野の演習、実験、実習等を、大学院工学研究科において同分野の研究指導等を補助（一部担当）できること。
- （３）環境調和型ものづくりに関する研究テーマに意欲的に取り組み、独創的研究を展開できること。
- （４）工学部及び大学院の教育、研究、地域貢献並びに大学運営に対して十分な理解を持ち積極的に取り組む意欲を有すること。
- （５）本学における諸業務の円滑な遂行が可能な程度の日本語運用能力を有すること。

6 勤務形態

任期 7 年（再任なし。教育、研究、地域貢献、大学運営等に係る業績や活動状況により、任期内に登用する場合がある。）

7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学（富山県射水市黒河 5180）

8 採用予定日 平成 31 年 4 月 1 日

9 応募書類

- （１）履歴書（市販品の利用可。写真を添付し、連絡先に E メールアドレスも記載してください。） 1 部

（注）本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。

<http://www.pu-toyama.ac.jp/>

- （２）学位（博士）取得証明書（コピー可） 1 部

上記 5（１）括弧書きの場合を除きます。

- （３）業績リスト（次の項目ごとに記載してください。様式自由・A 4 縦サイズ） 1 部

- ① 学位論文
- ② 学術論文
- ③ 国際会議プロシーディングス（査読有）
- ④ 著書
- ⑤ 特許（公開及び登録）
- ⑥ 受賞歴（履歴書に記載してある場合を除く。）
- ⑦ 翻訳論文
- ⑧ 国内外学会口頭発表・研究発表

- ⑨ 解説、報告等
- ⑩ 紀要
- ⑪ 特許（出願）
- ⑫ 国内外学会活動
- ⑬ 学外活動（産学連携、地域貢献等）
- ⑭ 外部資金の獲得状況
- ⑮ その他特記事項

(4) 代表的論文（5編以内）の別刷り（コピー可） 各1部

(5) 研究経歴書（様式自由・A4縦サイズ） 1部

(6) 研究経歴と関連付けた今後の研究計画と教育についての実績及び抱負（様式自由・A4縦サイズ） 1部

(7) 応募者に係る推薦書（推薦者の氏名及び連絡先を含む。）（様式自由・A4縦サイズ） 1部

10 応募期限 平成30年8月17日（金）必着

11 書類提出先

〒939-0398 富山県射水市黒河5180 富山県立大学
工学部 機械システム工学科 主任教授 坂村芳孝 宛

（注）応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中（機械システム工学科 材料力学分野）」と朱書きしてください。

12 選考方法

(1) 第1次選考

提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。

(2) 第2次選考

面接により行います（第1次選考合格者に詳細を通知します）。

（注）面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。

13 問い合わせ先

〒939-0398 富山県射水市黒河5180 富山県立大学
工学部 機械システム工学科 主任教授 坂村芳孝

電話 0766-56-7500（内線380）

E-mail sakamura@pu-toyama.ac.jp

14 その他

(1) 男女共同参画社会基本法に則って教員の選考を行います。

(2) 適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。

(3) 応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。

(4) 応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。

工学部（平成 31 年 4 月 1 日採用）

5 機械システム工学科（設計工学分野）

- 1 職 名 講師又は准教授
- 2 募集人員 1 名
- 3 専門分野 設計工学分野（LCA工学、生産工学、CAD/CAMを含む）
- 4 所属講座 工学部 機械システム工学科 設計生産工学講座
- 5 応募資格

次の（１）から（５）の要件をすべて満たすこと。

- （１）博士の学位を有すること。
- （２）工学部において主に設計工学分野の講義、演習、実験、実習、卒業研究等を、大学院工学研究科において同分野の講義ならびに研究指導等を担当できること。
- （３）環境調和型ものづくりに関する研究テーマに意欲的に取り組み、独創的研究を展開できること。
- （４）工学部及び大学院の教育、研究、地域貢献並びに大学運営に対して十分な理解を持ち積極的に取り組む意欲を有すること。
- （５）本学における諸業務の円滑な遂行が可能な程度の日本語運用能力を有すること。

6 勤務形態

任期なし（満 65 歳の定年に達した日の属する学年の末日まで）

7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学（富山県射水市黒河 5180）

8 採用予定日 平成31年 4 月 1 日

9 応募書類

- （１）履歴書（市販品の利用可。写真を添付し、連絡先に E メールアドレスも記載してください。） 1 部

（注）本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。

<http://www.pu-toyama.ac.jp/>

- （２）学位（博士）取得証明書（コピー可） 1 部
- （３）業績リスト（次の項目ごとに記載してください。様式自由・A 4 縦サイズ） 1 部
 - ① 学位論文
 - ② 学術論文
 - ③ 国際会議プロシーディングス（査読有）
 - ④ 著書
 - ⑤ 特許（公開及び登録）
 - ⑥ 受賞歴（履歴書に記載してある場合を除く。）
 - ⑦ 翻訳論文
 - ⑧ 国内外学会口頭発表・研究発表
 - ⑨ 解説、報告等
 - ⑩ 紀要
 - ⑪ 特許（出願）

- ⑫ 国内外学会活動
- ⑬ 学外活動（産学連携、地域貢献等）
- ⑭ 外部資金の獲得状況
- ⑮ その他特記事項

- (4) 代表的論文（5編以内）の別刷り（コピー可） 各1部
- (5) 研究経歴書（様式自由・A4縦サイズ） 1部
- (6) 研究経歴と関連付けた今後の研究計画と教育についての実績及び抱負（様式自由・A4縦サイズ） 1部
- (7) 応募者に係る推薦書（推薦者の氏名及び連絡先を含む。）（様式自由・A4縦サイズ） 1部

10 応募期限 平成30年8月17日（金）必着

11 書類提出先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180 富山県立大学

工学部 機械システム工学科 主任教授 坂村芳孝 宛

（注）応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中（機械システム工学科 設計工学分野）」と朱書きしてください。

12 選考方法

(1) 第1次選考

提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。

(2) 第2次選考

面接（模擬講義を含む）により行います（第1次選考合格者に詳細を通知します）。

（注）面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。

13 問い合わせ先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180 富山県立大学

工学部 機械システム工学科 主任教授 坂村芳孝

電話 0766-56-7500（内線380）

E-mail sakamura@pu-toyama.ac.jp

14 その他

- (1) 男女共同参画社会基本法に則って教員の選考を行います。
- (2) 適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。
- (3) 応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。
- (4) 応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。

工学部（平成 31 年 4 月 1 日採用）

6 知能ロボット工学科（知能ロボット等に関する工学分野）

- 1 職 名 助教、講師又は准教授
- 2 募集人員 2 名
- 3 専門分野 知能ロボットに関連する分野。例えば、ロボット・メカトロニクス設計・制御、計測制御、人工知能、ヒューマンインタフェースなど
- 4 所属講座 工学部 知能ロボット工学科 機能ロボティクス講座（予定）
- 5 応募資格及び特記事項

次の（１）から（５）の要件をすべて満たすこと。

- （１）博士の学位を有すること（採用予定日までに博士の学位取得が確実な場合を含む）。
- （２）学部及び大学院の教育・研究に対して意欲と熱意があり、大学運営と、産学連携及び地域協働等の地域貢献に対して十分な理解と積極性を有すること。
- （３）知能ロボット工学科において、人工知能やロボット制御工学などに関する専門科目を担当できること。機械、電子又は情報系の基礎科目、実習、演習、実験科目を担当できること。講師の場合には、上記に加えて卒業研究及び大学院において知能ロボットなどに関する講義と研究指導ができること。
- （４）知能ロボットに関する工学的研究テーマに意欲的に取り組み、独創的研究を展開できること。
- （５）日本語を母語としない場合は、学内の業務を遂行できる日本語運用能力を有すること。

6 任期

- （１）講師又は准教授として採用する場合
任期なし（満65歳の定年に達した日の属する学年の末日まで）
- （２）助教として採用する場合
任期 7 年（再任なし。教育、研究、地域貢献、大学運営等に係る業績や活動状況により、任期内に登用する場合がある。）

7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学工学部（富山県射水市黒河5180）

8 採用予定日 平成31年 4 月 1 日

9 提出書類

- （１）履歴書（市販品の利用可。写真を添付し、連絡先に E メールアドレスも記載してください。また、応募する専門分野を明記してください。） 1 部

（注）本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。 <http://www.pu-toyama.ac.jp/>

- （２）学位（博士）取得証明書（コピー可） 1 部

（注）上記 5（１）括弧書きの場合を除きます。

- （３）業績リスト（次の項目ごとに記載してください。様式自由・A 4 縦サイズ） 1 部

- ① 学位論文
- ② 学術論文
- ③ 国際会議プロシーディングス（査読有）
- ④ 著書
- ⑤ 特許（公開及び登録）

⑥ 受賞歴（履歴書に記載してある場合を除く。）

⑦ 翻訳論文

⑧ 国内外学会口頭発表・研究発表

⑨ 解説、報告等

⑩ 紀要

⑪ 特許（出願）

⑫ 国内外学会活動（所属学会と活動履歴）

⑬ 学外活動（産学連携、地域貢献等）

⑭ 外部資金の獲得状況

⑮ その他特記事項

(4) 代表的論文5編の別刷り（コピー可） 各1部

(5) 研究経歴書（様式自由A4縦サイズ） 1部

(6) 研究経歴と関連付けた今後の研究計画と教育についての実績及び抱負（様式自由A4縦サイズ） 1部

(7) 推薦書又は応募者本人に関する所見を伺える方の氏名、連絡先、本人との関係を示したものの等（様式自由A4縦サイズ） 1部

10 応募期限 平成30年8月17日(金) 必着

11 書類提出先 〒939-0398 富山県射水市黒河5180

公立大学法人富山県立大学 工学部

知能ロボット工学科 主任教授 高木 昇

※ 応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表面に「教員公募書類在中（知能ロボット工学科）」と朱書きしてください。

12 選考方法

(1) 第1次選考

提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。

(2) 第2次選考

面接（模擬講義を含む）により行います（第1次選考合格者に詳細を通知します）。

（注）面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。

13 問い合わせ先 〒939-0398 富山県射水市黒河5180

公立大学法人富山県立大学 工学部

知能ロボット工学科 主任教授 高木 昇

電 話 0766-56-7500（内線461）

FAX 0766-56-8030（学科事務室）

E-Mail takagi@pu-toyama.ac.jp

14 その他

(1) 男女共同参画社会基本法に則って教員の選考を行います。

(2) 適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。

(3) 応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。

(4) 応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。

工学部（平成 31 年 4 月 1 日採用）

7 電子・情報工学科（センサデバイス工学分野）

- 1 職 名 准教授、講師又は助教
- 2 募集人員 1 名
- 3 専門分野 センサデバイス工学分野
- 4 所属講座 電子・情報工学科 集積機能デバイス工学講座
- 5 応募資格

次の（1）から（6）の要件をすべて満たすこと。

- （1）博士の学位を有すること（採用予定日までに博士の学位取得が確実な場合を含む）。
- （2）工学部及び大学院の教育・研究に対して意欲と熱意があり、大学運営並びに産学連携等の地域貢献に対して十分な理解と積極性を有すること。
- （3）電子・情報工学科において工業数学、電気電子材料・回路、センサ工学、及び半導体工学等の講義、関連分野の実験、演習、卒業研究等を担当でき、大学院で、集積機能デバイス工学及び関連分野の講義並びに研究指導ができること。
- （4）センサデバイス、MEMS、通信デバイス、それらの制御・回路技術やシステム応用等に関する今日的テーマに意欲的に取り組み、独創的研究を展開できること。
- （5）日本語を母語としない場合は、学内の諸業務の遂行が可能な日本語運用能力を有すること。
- （6）関連分野の教員と連携して研究・教育を行うこと。

6 勤務形態

- （1）准教授、講師として採用する場合

任期なし（満 65 歳の定年に達した日の属する学年の末日まで）

- （2）助教として採用する場合

任期 7 年（再任なし。教育、研究、地域貢献、大学運営等に係る業績や活動状況等により、任期内に登用する場合がある。）

- 7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学（富山県射水市黒河 5180）

- 8 採用予定日 平成 31 年 4 月 1 日

9 応募書類

- （1）履歴書（市販品の利用可。写真を添付し、連絡先に E メールアドレスも記載してください。また、応募する専門分野を明記してください。） 1 部

（注）本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。 <http://www.pu-toyama.ac.jp/>

- （2）学位（博士）取得証明書（コピー可） 1 部

（注）上記 5（1）括弧書きの場合を除きます。

- （3）業績リスト（次の項目ごとに記載してください。様式自由・A 4 縦サイズ） 1 部

- ① 学位論文
- ② 学術論文
- ③ 国際会議プロシーディングス（査読有）
- ④ 著書
- ⑤ 特許（公開及び登録）

⑥ 受賞歴（履歴書に記載してある場合を除く。）

⑦ 翻訳論文

⑧ 国内外学会口頭発表・研究発表

⑨ 解説、報告等

⑩ 紀要

⑪ 特許（出願）

⑫ 国内外学会活動

⑬ 学外活動（産学連携、地域貢献等）

⑭ 外部資金の獲得状況

⑮ その他特記事項

(4) 代表的論文5編の別刷り（コピー可） 各1部

(5) 研究経歴書（様式自由・A4縦サイズ） 1部

(6) 研究経歴と関連付けた今後の研究計画と教育についての実績及び抱負（様式自由・A4縦サイズ） 1部

(7) 応募者に係る推薦書（推薦者の氏名及び連絡先を含む。）（様式自由・A4縦サイズ） 1部

10 応募期限 平成30年8月17日（金）必着

11 書類提出先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180

富山県立大学 工学部 電子・情報工学科

主任教授 唐山 英明 宛

（注）応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中（電子・情報工学科センサデバイス工学分野）」と朱書きしてください。

12 選考方法

(1) 第1次選考

提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。

(2) 第2次選考

面接（模擬講義を含む）により行います（第1次選考合格者に詳細を通知します）。

（注）面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。

13 問い合わせ先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180

富山県立大学 工学部 電子・情報工学科

主任教授 唐山 英明

電 話 0766-56-7500（内線 480）

F A X 0766-56-6172（学科事務室）

E-mail touyama@pu-toyama.ac.jp

14 その他

(1) 男女共同参画社会基本法に則って教員の選考を行います。

(2) 適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。

(3) 応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。

(4) 応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。

工学部（平成 31 年 4 月 1 日採用）

8 電子・情報工学科（フォトニクス工学分野）

- 1 職 名 講師又は助教
- 2 募集人員 1 名
- 3 専門分野 フォトニクス工学分野
- 4 所属講座 電子・情報工学科 電子通信システム工学講座
- 5 応募資格

次の（１）から（６）の要件をすべて満たすこと。

- （１）博士の学位を有すること（採用予定日までに博士の学位取得が確実な場合を含む）。
- （２）工学部及び大学院の教育・研究に対して意欲と熱意があり、大学運営並びに産学連携等の地域貢献に対して十分な理解と積極性を有すること。
- （３）電子・情報工学科において工業数学、電気回路、電磁気学、伝送工学等の講義、関連分野の実験、演習、卒業研究等を担当でき、大学院で、電子通信システム工学及び関連分野の講義並びに研究指導ができること。
- （４）分光計測を含む光応用計測、非破壊検査、可視化技術、それらの IoT への応用などに関する今日的テーマに意欲的に取り組み、独創的研究を展開できること。
- （５）日本語を母語としない場合は、学内の諸業務の遂行が可能な日本語運用能力を有すること。
- （６）関連分野の教員と連携して研究・教育を行うこと。

6 勤務形態

- （１）講師として採用する場合
任期なし（満 65 歳の定年に達した日の属する学年の末日まで）
- （２）助教として採用する場合
任期 7 年（再任なし。教育、研究、地域貢献、大学運営等に係る業績や活動状況等により、任期内に登用する場合がある。）

7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学（富山県射水市黒河 5180）

8 採用予定日 平成 31 年 4 月 1 日

9 応募書類

- （１）履歴書（市販品の利用可。写真を添付し、連絡先に E メールアドレスも記載してください。また、応募する専門分野を明記してください。） 1 部
（注）本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。 <http://www.pu-toyama.ac.jp/>
- （２）学位（博士）取得証明書（コピー可） 1 部
（注）上記 5（１）括弧書きの場合を除きます。
- （３）業績リスト（次の項目ごとに記載してください。様式自由・A 4 縦サイズ） 1 部
 - ① 学位論文
 - ② 学術論文
 - ③ 国際会議プロシーディングス（査読有）
 - ④ 著書
 - ⑤ 特許（公開及び登録）

⑥ 受賞歴（履歴書に記載してある場合を除く。）

⑦ 翻訳論文

⑧ 国内外学会口頭発表・研究発表

⑨ 解説、報告等

⑩ 紀要

⑪ 特許（出願）

⑫ 国内外学会活動

⑬ 学外活動（産学連携、地域貢献等）

⑭ 外部資金の獲得状況

⑮ その他特記事項

(4) 代表的論文5編の別刷り（コピー可） 各1部

(5) 研究経歴書（様式自由・A4縦サイズ） 1部

(6) 研究経歴と関連付けた今後の研究計画と教育についての実績及び抱負（様式自由・A4縦サイズ） 1部

(7) 応募者に係る推薦書（推薦者の氏名及び連絡先を含む。）（様式自由・A4縦サイズ） 1部

10 応募期限 平成30年8月17日（金）必着

11 書類提出先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180

富山県立大学 工学部 電子・情報工学科

主任教授 唐山 英明 宛

（注）応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中（電子・情報工学科フォトニクス工学分野）」と朱書きしてください。

12 選考方法

(1) 第1次選考

提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。

(2) 第2次選考

面接（模擬講義を含む）により行います（第1次選考合格者に詳細を通知します）。

（注）面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。

13 問い合わせ先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180

富山県立大学 工学部 電子・情報工学科

主任教授 唐山 英明

電 話 0766-56-7500（内線480）

FAX 0766-56-6172（学科事務室）

E-mail touyama@pu-toyama.ac.jp

14 その他

(1) 男女共同参画社会基本法に則って教員の選考を行います。

(2) 適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。

(3) 応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。

(4) 応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。

工学部（平成 31 年 4 月 1 日採用）

9 電子・情報工学科（制御工学分野）

- 1 職 名 講師又は助教
- 2 募集人員 1 名
- 3 専門分野 制御工学分野
- 4 所属講座 電子・情報工学科 電子通信システム工学講座
- 5 応募資格

次の（１）から（６）の要件をすべて満たすこと。

- （１）博士の学位を有すること（採用予定日までに博士の学位取得が確実な場合を含む）。
- （２）工学部及び大学院の教育・研究に対して意欲と熱意があり、大学運営並びに産学連携等の地域貢献に対して十分な理解と積極性を有すること。
- （３）電子・情報工学科において電子回路、制御工学等の講義、関連分野の実験、演習、卒業研究等を担当でき、大学院で、制御工学又はその応用制御システムの関連分野の講義並びに研究指導ができること。
- （４）電子回路やパワーエレクトロニクスに関するシステム設計、当該システムの各種制御、IoT や機械工学との融合領域等への制御応用技術等に関する今日的テーマに意欲的に取り組み、独創的研究を展開できること。
- （５）日本語を母語としない場合は、学内の諸業務の遂行が可能な日本語運用能力を有すること。
- （６）関連分野の教員と連携して研究・教育を行うこと。

6 勤務形態

- （１）講師として採用する場合
任期なし（満 65 歳の定年に達した日の属する学年の末日まで）
- （２）助教として採用する場合
任期 7 年（再任なし。教育、研究、地域貢献、大学運営等に係る業績や活動状況等により、任期内に登用する場合がある。）

7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学（富山県射水市黒河 5180）

8 採用予定日 平成 31 年 4 月 1 日

9 応募書類

- （１）履歴書（市販品の利用可。写真を添付し、連絡先に E メールアドレスも記載してください。また、応募する専門分野を明記してください。） 1 部

（注）本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。 <http://www.pu-toyama.ac.jp/>

- （２）学位（博士）取得証明書（コピー可） 1 部

（注）上記 5（１）括弧書きの場合を除きます。

- （３）業績リスト（次の項目ごとに記載してください。様式自由・A 4 縦サイズ） 1 部

- ① 学位論文
- ② 学術論文
- ③ 国際会議プロシーディングス（査読有）
- ④ 著書

- ⑤ 特許（公開及び登録）
- ⑥ 受賞歴（履歴書に記載してある場合を除く。）
- ⑦ 翻訳論文
- ⑧ 国内外学会口頭発表・研究発表
- ⑨ 解説、報告等
- ⑩ 紀要
- ⑪ 特許（出願）
- ⑫ 国内外学会活動
- ⑬ 学外活動（産学連携、地域貢献等）
- ⑭ 外部資金の獲得状況
- ⑮ その他特記事項

(4) 代表的論文5編の別刷り（コピー可） 各1部

(5) 研究経歴書（様式自由・A4縦サイズ） 1部

(6) 研究経歴と関連付けた今後の研究計画と教育についての実績及び抱負（様式自由・A4縦サイズ） 1部

(7) 応募者に係る推薦書（推薦者の氏名及び連絡先を含む。）（様式自由・A4縦サイズ） 1部

10 応募期限 平成30年8月17日（金）必着

11 書類提出先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180

富山県立大学 工学部 電子・情報工学科

主任教授 唐山 英明 宛

（注）応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中（電子・情報工学科制御工学分野）」と朱書きしてください。

12 選考方法

(1) 第1次選考

提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。

(2) 第2次選考

面接（模擬講義を含む）により行います（第1次選考合格者に詳細を通知します）。

（注）面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。

13 問い合わせ先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180

富山県立大学 工学部 電子・情報工学科

主任教授 唐山 英明

電 話 0766-56-7500（内線480）

FAX 0766-56-6172（学科事務室）

E-mail touyama@pu-toyama.ac.jp

14 その他

(1) 男女共同参画社会基本法に則って教員の選考を行います。

(2) 適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。

(3) 応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。

(4) 応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。

工学部（平成 31 年 4 月 1 日採用）

10 電子・情報工学科（IoT（Internet of Things）基盤工学分野）

- 1 職 名 講師又は助教
- 2 募集人員 1 名
- 3 専門分野 IoT（Internet of Things）基盤工学分野
- 4 所属講座 電子・情報工学科 情報基盤工学講座
- 5 応募資格

次の（1）から（6）の要件をすべて満たすこと。

- （1）博士の学位を有すること（採用予定日までに博士の学位取得が確実な場合を含む）。
- （2）工学部及び大学院の教育・研究に対して意欲と熱意があり、大学運営並びに産学連携等の地域貢献に対して十分な理解と積極性を有すること。
- （3）電子・情報工学科においてアプリケーション設計・開発やオペレーションズ・リサーチ等の講義、関連分野の実験、演習、卒業研究等を担当でき、大学院で、IoT 基盤工学及び関連分野の講義並びに研究指導ができること。
- （4）IoT の基礎となる、フロントエンド開発、サーバサイド技術、ICT インフラ構築等に関する今日的テーマに意欲的に取り組み、独創的研究を展開できること。
- （5）日本語を母語としない場合は、学内の諸業務の遂行が可能な日本語運用能力を有すること。
- （6）関連分野の教員と連携して研究・教育を行うこと。

6 勤務形態

- （1）講師として採用する場合
任期なし（満 65 歳の定年に達した日の属する学年の末日まで）
- （2）助教として採用する場合
任期 7 年（再任なし。教育、研究、地域貢献、大学運営等に係る業績や活動状況等により、任期内に登用する場合がある。）

7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学（富山県射水市黒河 5180）

8 採用予定日 平成 31 年 4 月 1 日

9 応募書類

- （1）履歴書（市販品の利用可。写真を添付し、連絡先に E メールアドレスも記載してください。また、応募する専門分野を明記してください。） 1 部

（注）本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。

<http://www.pu-toyama.ac.jp/>

- （2）学位（博士）取得証明書（コピー可） 1 部

（注）上記 5（1）括弧書きの場合を除きます。

- （3）業績リスト（次の項目ごとに記載してください。様式自由・A 4 縦サイズ） 1 部

- ① 学位論文
- ② 学術論文
- ③ 国際会議プロシーディングス（査読有）
- ④ 著書

- ⑤ 特許（公開及び登録）
- ⑥ 受賞歴（履歴書に記載してある場合を除く。）
- ⑦ 翻訳論文
- ⑧ 国内外学会口頭発表・研究発表
- ⑨ 解説、報告等
- ⑩ 紀要
- ⑪ 特許（出願）
- ⑫ 国内外学会活動
- ⑬ 学外活動（産学連携、地域貢献等）
- ⑭ 外部資金の獲得状況
- ⑮ その他特記事項

(4) 代表的論文5編の別刷り（コピー可） 各1部

(5) 研究経歴書（様式自由・A4縦サイズ） 1部

(6) 研究経歴と関連付けた今後の研究計画と教育についての実績及び抱負（様式自由・A4縦サイズ） 1部

(7) 応募者に係る推薦書（推薦者の氏名及び連絡先を含む。）（様式自由・A4縦サイズ） 1部

10 応募期限 平成30年8月17日（金）必着

11 書類提出先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180

富山県立大学 工学部 電子・情報工学科

主任教授 唐山 英明 宛

（注）応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中（電子・情報工学科 IoT 基盤工学分野）」と朱書きしてください。

12 選考方法

(1) 第1次選考

提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。

(2) 第2次選考

面接（模擬講義を含む）により行います（第1次選考合格者に詳細を通知します）。

（注）面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。

13 問い合わせ先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180

富山県立大学 工学部 電子・情報工学科

主任教授 唐山 英明

電 話 0766-56-7500（内線 480）

F A X 0766-56-6172（学科事務室）

E-mail touyama@pu-toyama.ac.jp

14 その他

(1) 男女共同参画社会基本法に則って教員の選考を行います。

(2) 適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。

(3) 応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。

(4) 応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。

工学部（平成 31 年 4 月 1 日採用）

11 電子・情報工学科（IoT（Internet of Things）応用工学分野）

- 1 職 名 講師又は助教
- 2 募集人員 1 名
- 3 専門分野 IoT（Internet of Things）応用工学分野
- 4 所属講座 電子・情報工学科 情報システム工学講座
- 5 応募資格

次の（1）から（6）の要件をすべて満たすこと。

- （1）博士の学位を有すること（採用予定日までに博士の学位取得が確実な場合を含む）。
- （2）工学部及び大学院の教育・研究に対して意欲と熱意があり、大学運営並びに産学連携等の地域貢献に対して十分な理解と積極性を有すること。
- （3）電子・情報工学科においてオペレーティングシステムや組み込みシステム工学等の講義、関連分野の実験、演習、卒業研究等を担当でき、大学院で、IoT 応用工学及び関連分野の講義並びに研究指導ができること。
- （4）IoT の分野である、無線通信、機械学習、セキュリティ、ネットワーク等を応用した情報システムに関する今日的テーマに意欲的に取り組み、独創的研究を展開できること。
- （5）日本語を母語としない場合は、学内の諸業務の遂行が可能な日本語運用能力を有すること。
- （6）関連分野の教員と連携して研究・教育を行うこと。

6 勤務形態

- （1）講師として採用する場合

任期なし（満 65 歳の定年に達した日の属する学年の末日まで）

- （2）助教として採用する場合

任期 7 年（再任なし。教育、研究、地域貢献、大学運営等に係る業績や活動状況等により、任期内に登用する場合がある。）

- 7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学（富山県射水市黒河 5180）

- 8 採用予定日 平成 31 年 4 月 1 日

9 応募書類

- （1）履歴書（市販品の利用可。写真を添付し、連絡先に E メールアドレスも記載してください。また、応募する専門分野を明記してください。） 1 部

（注）本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。 <http://www.pu-toyama.ac.jp/>

- （2）学位（博士）取得証明書（コピー可） 1 部

（注）上記 5（1）括弧書きの場合を除きます。

- （3）業績リスト（次の項目ごとに記載してください。様式自由・A 4 縦サイズ） 1 部

- ① 学位論文
- ② 学術論文
- ③ 国際会議プロシーディングス（査読有）
- ④ 著書
- ⑤ 特許（公開及び登録）

- ⑥ 受賞歴（履歴書に記載してある場合を除く。）
- ⑦ 翻訳論文
- ⑧ 国内外学会口頭発表・研究発表
- ⑨ 解説、報告等
- ⑩ 紀要
- ⑪ 特許（出願）
- ⑫ 国内外学会活動
- ⑬ 学外活動（産学連携、地域貢献等）
- ⑭ 外部資金の獲得状況
- ⑮ その他特記事項

(4) 代表的論文5編の別刷り（コピー可） 各1部

(5) 研究経歴書（様式自由・A4縦サイズ） 1部

(6) 研究経歴と関連付けた今後の研究計画と教育についての実績及び抱負（様式自由・A4縦サイズ） 1部

(7) 応募者に係る推薦書（推薦者の氏名及び連絡先を含む。）（様式自由・A4縦サイズ） 1部

10 応募期限 平成30年8月17日（金）必着

11 書類提出先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180

富山県立大学 工学部 電子・情報工学科

主任教授 唐山 英明 宛

（注）応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中（電子・情報工学科IoT応用工学分野）」と朱書きしてください。

12 選考方法

(1) 第1次選考

提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。

(2) 第2次選考

面接（模擬講義を含む）により行います（第1次選考合格者に詳細を通知します）。

（注）面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。

13 問い合わせ先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180

富山県立大学 工学部 電子・情報工学科

主任教授 唐山 英明

電 話 0766-56-7500（内線480）

FAX 0766-56-6172（学科事務室）

E-mail touyama@pu-toyama.ac.jp

14 その他

(1) 男女共同参画社会基本法に則って教員の選考を行います。

(2) 適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。

(3) 応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。

(4) 応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。

工学部（平成 31 年 4 月 1 日採用）

12 環境・社会基盤工学科（環境工学分野）

- 1 職 名 講師又は准教授
- 2 募集人員 1 名
- 3 専門分野 環境工学分野（環境リスク工学）
- 4 所属講座 工学部 環境・社会基盤工学科 環境工学講座
- 5 応募資格

次の（１）から（５）の要件をすべて満たすこと。

- （１）博士の学位を有すること。
 - （２）工学部環境・社会基盤工学科において、環境リスク工学、環境質評価学、環境論、環境工学概論、環境水質実験、環境工学実験等の講義や実験実習、各種ゼミ並びに卒業研究等を、大学院工学研究科環境工学専攻において、環境リスク工学等に関する講義並びに修了研究等の研究指導を担当する能力を有すること。
 - （３）工学部及び大学院の教育、研究、地域貢献並びに大学運営に対して十分な理解を持って積極的に取り組む意欲を有すること。
 - （４）環境工学、環境化学、環境毒性学のいずれかの専門分野を基礎として、環境中の化学物質の人や生態系に対する影響やリスクの評価技術、リスク管理手法に関する今日的テーマに意欲的に取り組み、独創的研究を自立的に展開できること。また、富山をはじめとする国内外の地域環境問題の研究や解決にも積極的に関わることができること。
 - （５）本学における諸業務の円滑な遂行が可能な程度の日本語運用能力を有すること。
- 6 勤務形態
任期なし（満 65 歳の定年に達した日の属する学年の末日まで）
 - 7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学（富山県射水市黒河 5180）
 - 8 採用予定日 平成 31 年 4 月 1 日
 - 9 応募書類

- （１）履歴書（市販品の利用可。写真を添付し、連絡先に E メールアドレスも記載してください。） 1 部

（注）本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。 <http://www.pu-toyama.ac.jp/>

- （２）学位（博士）取得証明書（コピー可） 1 部
- （３）業績リスト（次の項目ごとに記載してください。様式自由・A4 縦サイズ） 1 部
 - ① 学位論文
 - ② 学術論文
 - ③ 国際会議プロシーディングス（査読有）
 - ④ 著書
 - ⑤ 特許（公開及び登録）
 - ⑥ 受賞歴（履歴書に記載してある場合を除く。）
 - ⑦ 翻訳論文

⑧ 国内外学会口頭発表・研究発表

⑨ 解説、報告等

⑩ 紀要

⑪ 特許（出願）

⑫ 国内外学会活動

⑬ 学外活動（産学連携、地域貢献等）

⑭ 外部資金の獲得状況

⑮ その他特記事項

(4) 代表的論文5編の別刷り（コピー可） 各1部

(5) 研究経歴書（様式自由・A4縦サイズ） 1部

(6) 研究経歴と関連付けた今後の研究計画と教育についての実績及び抱負（様式自由・A4縦サイズ） 1部

(7) 応募者に係る推薦書（推薦者の氏名及び連絡先を含む。）（様式自由・A4縦サイズ） 1部

10 応募期限 平成30年8月17日（金）必着

11 書類提出先

〒939-0398 富山県射水市黒河5180 富山県立大学

工学部 環境・社会基盤工学科 主任教授 渡辺幸一 宛

（注）応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中（環境・社会基盤工学科）」と朱書きしてください。

12 選考方法

(1) 第1次選考

提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。

(2) 第2次選考

面接（模擬講義を含む）により行います（第1次選考合格者に詳細を通知します）。

（注）面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。

13 問い合わせ先

〒939-0398 富山県射水市黒河5180 富山県立大学

工学部 環境・社会基盤工学科 主任教授 渡辺幸一

電話 0766-56-7500（内線 713）

FAX 0766-56-0396（学科事務室）

E-mail nabe@pu-toyama.ac.jp

14 その他

(1) 男女共同参画社会基本法に則って教員の選考を行います。

(2) 適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。

(3) 応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。

(4) 応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。

工学部（平成 31 年 4 月 1 日採用）

13 環境・社会基盤工学科（環境工学分野）

- 1 職 名 講師又は准教授
- 2 募集人員 1 名
- 3 専門分野 環境工学分野（環境水質工学）
- 4 所属講座 工学部 環境・社会基盤工学科 環境工学講座
- 5 応募資格

次の（１）から（５）の要件をすべて満たすこと。

- （１）博士の学位を有すること。
- （２）工学部環境・社会基盤工学科において、環境水質学、水質工学、環境工学概論、環境水質実験、環境工学実験等の講義や実験実習、各種ゼミ並びに卒業研究等を、大学院工学研究科環境工学専攻において、環境水質工学等に関する講義並びに修了研究等の研究指導を担当する能力を有すること。
- （３）工学部及び大学院の教育、研究、地域貢献並びに大学運営に対して十分な理解を持って積極的に取り組む意欲を有すること。
- （４）浄水処理工学、廃水処理工学、水質制御工学のいずれかの専門分野の研究テーマに意欲的に取り組み、独創的研究を自立的に展開できること。また、富山をはじめとする国内外の地域環境問題の研究や解決にも積極的に関わることができること。
- （５）本学における諸業務の円滑な遂行が可能な程度の日本語運用能力を有すること。

- 6 勤務形態
任期なし（満 65 歳の定年に達した日の属する学年の末日まで）
- 7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学（富山県射水市黒河 5180）
- 8 採用予定日 平成 31 年 4 月 1 日
- 9 応募書類

- （１）履歴書（市販品の利用可。写真を添付し、連絡先に E メールアドレスも記載してください。） 1 部

（注）本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。 <http://www.pu-toyama.ac.jp/>

- （２）学位（博士）取得証明書（コピー可） 1 部
- （３）業績リスト（次の項目ごとに記載してください。様式自由・A 4 縦サイズ） 1 部
 - ① 学位論文
 - ② 学術論文
 - ③ 国際会議プロシーディングス（査読有）
 - ④ 著書
 - ⑤ 特許（公開及び登録）
 - ⑥ 受賞歴（履歴書に記載してある場合を除く。）
 - ⑦ 翻訳論文
 - ⑧ 国内外学会口頭発表・研究発表

- ⑨ 解説、報告等
- ⑩ 紀要
- ⑪ 特許（出願）
- ⑫ 国内外学会活動
- ⑬ 学外活動（産学連携、地域貢献等）
- ⑭ 外部資金の獲得状況
- ⑮ その他特記事項

- (4) 代表的論文5編の別刷り（コピー可） 各1部
- (5) 研究経歴書（様式自由・A4縦サイズ） 1部
- (6) 研究経歴と関連付けた今後の研究計画と教育についての実績及び抱負（様式自由・A4縦サイズ） 1部
- (7) 応募者に係る推薦書（推薦者の氏名及び連絡先を含む。）（様式自由・A4縦サイズ） 1部

10 応募期限 平成30年8月17日（金）必着

11 書類提出先

〒939-0398 富山県射水市黒河5180 富山県立大学
工学部 環境・社会基盤工学科 主任教授 渡辺幸一 宛

（注）応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中（環境・社会基盤工学科）」と朱書きしてください。

12 選考方法

(1) 第1次選考

提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。

(2) 第2次選考

面接（模擬講義を含む）により行います（第1次選考合格者に詳細を通知します）。

（注）面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。

13 問い合わせ先

〒939-0398 富山県射水市黒河5180 富山県立大学
工学部 環境・社会基盤工学科 主任教授 渡辺幸一
電 話 0766-56-7500（内線 713）
FAX 0766-56-0396（学科事務室）
E-mail nabe@pu-toyama.ac.jp

14 その他

- (1) 男女共同参画社会基本法の精神に則って教員の選考を行います。
- (2) 適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。
- (3) 応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。
- (4) 応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。

工学部（平成 31 年 4 月 1 日採用）

14 生物工学科（生化学、食品機能工学、応用微生物学分野）

- 1 職 名 助教
- 2 募集人員 1 名
- 3 専門分野 食品機能工学、生化学、応用微生物学分野
- 4 所属講座 工学部 生物工学科 機能性食品工学講座
- 5 応募資格

次の（１）から（５）の要件をすべて満たすこと。

- （１）博士の学位を有すること（採用予定日までに博士の学位取得が確実な場合を含む）。
- （２）工学部及び大学院の教育、研究、地域貢献並びに大学運営に対して十分な理解を持って積極的に取り組む意欲を有すること。
- （３）工学部生物工学科において生物工学実験等を補助（一部担当）する能力を有すること。
- （４）食に機能性を与える成分の探索と作用メカニズムの解明を基盤とし、機能性食品の開発を通じて疾病予防、健康維持に寄与する研究を展開できること。
- （５）本学における諸業務の円滑な遂行が可能な程度の日本語運用能力を有すること。

6 勤務形態

任期 7 年（再任なし。教育、研究、地域貢献、大学運営等に係る業績や活動状況等により、任期内に登用する場合がある。）

7 勤務場所 公立大学法人富山県立大学（富山県射水市黒河 5180）

8 採用予定日 平成31年 4 月 1 日

9 応募書類

- （１）履歴書（市販品の利用可。写真を添付し、連絡先に E メールアドレスも記載してください。） 1 部

（注）本学のホームページに履歴書の様式及び記載例を掲載していますので、ご参照ください。 <http://www.pu-toyama.ac.jp/>

- （２）学位（博士）取得証明書（コピー可） 1 部

（注）上記 5（１）括弧書きの場合を除きます。

- （３）業績リスト（次の項目ごとに記載してください。様式自由・A 4 縦サイズ） 1 部

- ① 学位論文
- ② 学術論文
- ③ 国際会議プロシーディングス（査読付）
- ④ 著書
- ⑤ 特許（公開及び登録）
- ⑥ 受賞歴（履歴書に記載してある場合を除く。）
- ⑦ 翻訳論文
- ⑧ 国内外学会口頭発表・研究発表

⑨ 解説、報告等

⑩ 紀要

⑪ 特許（出願）

⑫ 国内外学会活動

⑬ 学外活動（産学連携、地域貢献等）

⑭ 外部資金の獲得状況

⑮ その他特記事項

（４）代表的論文５編以内の別刷り（コピー可） 各１部

（５）研究経歴書（様式自由・Ａ４縦サイズ） １部

（６）研究経歴と関連付けた今後の研究計画と教育についての実績及び抱負（様式自由・Ａ４縦サイズ） １部

（７）応募者に係る推薦書（推薦者の氏名及び連絡先を含む。）（様式自由・Ａ４縦サイズ） １部

10 応募期限 平成30年８月17日（金）必着

11 書類提出先

〒939-0398 富山県射水市黒河5180 富山県立大学

工学部 生物工学科 主任教授 加藤康夫 宛

（注）応募書類は簡易書留による郵送とし、封筒の表に「教員公募書類在中（生物工学科機能性食品工学講座）」と朱書きしてください。

12 選考方法

（１）第１次選考

提出書類により行い、選考結果は、応募者宛に郵送にて通知します。

（２）第２次選考

面接（模擬講義を含む）により行います（第１次選考合格者に詳細を通知します）。

（注）面接に係る交通費等の費用の支給はありませんのでご了承ください。

13 問い合わせ先

〒939-0398 富山県射水市黒河5180 富山県立大学

工学部 生物工学科 主任教授 加藤康夫

電 話 0766-56-7500（内線514）

F A X 0766-56-2498（学科事務室）

E-mail ykato@pu-toyama.ac.jp

14 その他

（１）男女共同参画社会基本法に則って教員の選考を行います。

（２）適任者がいない場合は、今回の採用を見送ることがあります。

（３）応募書類に記載されている個人情報については、本選考の目的のみに利用し、関係法令の規定等に基づくなど正当な理由なく第三者への提供等を行うことはありません。

（４）応募書類は原則として返却しませんのでご了承ください。

ふりがな		※ 男・女	写 真
氏 名		印	
年	月	日生 (満 歳)	
		本籍	※都道府県
ふりがな			電話
現住所 〒			
ふりがな			電話
連絡先 〒 (現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入)			
携帯電話			
E-mail			

[illegible]

志望の動機、特技、好きな学科など	通勤時間	
	約	時間 分
	扶養家族数（配偶者を除く。）	
	人	
	配偶者	配偶者の扶養義務
	※ 有・無	※ 有・無

本人希望記入欄（特に給料、職種、勤務時間その他についての希望などがあれば記入）

履歴書

平成 年 月 日現在

ふりがな とみやま いちろう	※ (男) 女
氏 名 富 山 一 郎	印
昭和 53年 1 月 1 日生 (満 〇〇歳)	本籍 東京 ※都道府県

写 真

ふりがな とうきょうとぶんきょうくがっこうちよう たてやま	電話 03-3333-4444
現住所 〒112-0000 東京都文京区学校町1-2-3 ハイツ立山1号室	
ふりがな とうきょうとぶんきょうくだいがくちよう せんたんだいがくこうがぶこうがくけんきゅうしつ	電話
連絡先 〒 (現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入) 東京都文京区大学町1-2 先端大学工学部工学研究室	
携帯電話 090-111-2222	
E-mail tomiyama@sentan.ac.jp	

確実に連絡ができるよう携帯番号とメールアドレスを記入してください。

年	月	学 歴 (高校卒業以降の学歴及び学位取得について記載)
平成 2	3	都立先端高等学校卒業
平成 3	4	東京先端大学工学部先端学科入学
平成 7	3	東京先端大学工学部先端学科卒業
平成 8	4	東京先端大学大学院工学研究科先端専攻博士前期課程入学
平成 10	3	東京先端大学大学院工学研究科先端専攻博士前期課程修了
平成 10	4	東京先端大学大学院工学研究科先端専攻博士後期課程入学
平成 13	3	東京先端大学大学院工学研究科先端専攻博士後期課程修了
平成 13	3	博士 (工学) の学位取得 (東京先端大学、学位記: 博甲第 123 号)
年	月	職 歴 等
平成 2	4	大学受験のため自宅研修 (～平成 3 年 3 月)
平成 7	4	株式会社〇〇先端研究所研究員 (～平成 8 年 3 月)
平成 13	4	東京先端大学工学部助手 (□□専攻◇◇講座) 現在に至る
年	月	免許・資格
平成 6	5	普通自動車第一種免許
平成 7	3	高等学校教諭二級免許 (工業)
年	月	賞 罰

履歴に中断がないよう記載してください。

就職歴は、初任給の算定に必要となるため、必ず記入してください。

特に、記入する必要はありません。

志望の動機、特技、好きな学科など 志望の動機: 特技: 英語 (TOEIC 800 点) 専門分野: 情報処理工学 趣味: スキー、音楽鑑賞 (クラシック)、書道	自由に記入してください。	通勤時間 約 時間 分 扶養家族数 (配偶者を除く.) 1 人 配偶者 ※ (有) 無 配偶者の扶養義務 ※ (有) 無
---	--------------	---

本人希望記入欄 (特に給料、職種、勤務時間その他の希望などがあれば記入) 自由に記載してください。
--